

夏快適！布ぞうり作り



去る7月2日(日)午後1時～徳成寺において、7月恒例の布ぞうり作りに取り組みました。前日までは大雨などありましたが、当日は梅雨の晴れ間になり蒸し暑く、布ぞうりがぴったりの日でした。お馴染みの「地域サロン山本さん家」のスタッフ皆さんにほぼマンツーマンでご指導頂きました。

代表の藤田さんの挨拶で始まりました。つい作業に夢中になり、水分補給をおろそかにしないように注意しましょうと呼びかけて下さいました。

当寺での布ぞうり作りは、右の写真のようにイスに腰かけ、専用の道具を用いるのでとっても楽ちんでできるのが特徴です。

それまでは、ベタッと座って脚を伸ばし足の指にひもを引っかけて作業していたのでとても疲れました。

参加者の方々は、経験者と初体験者が半々ぐらいです。初体験者の中には、お母さんと話していて外反母趾には、布ぞうりがいいという話題が出た矢先に、この教室を知って申し込んだ方もいらっしゃいました。ピッタリのタイミングでしたね。



人は、なぜ布ぞうりの魅力を感じるのでしょうか。自分専用の布ぞうり作り道具を持っている方もいらっしゃいましたし、小学生の頃お祖父さんに藁で編んでもらったわらじを履いていた方もいらっしゃいました。産直などの店頭で売られていて案外高価だったとも伺いました。



完成した布ぞうりを手にした参加者皆さんの表情は、とても晴れ晴れしくも誇らしげであります。7月8月9月と蒸し暑さが厳しくなると予想されますが、この布ぞうりを履いて少しでも快適に過ごせればいいなあと願うひと時になりました。

